



鳥取県看護協会だより

こすもす

公益社団法人鳥取県看護協会

〒680-0901 鳥取市江津318-1 TEL 0857-29-8100 FAX 0857-29-8102

E-mail: kango@tottori-kangokyokai.or.jp 【発行責任者】松本美智子

鳥取県看護協会

検索

<https://www.tottori-kangokyokai.or.jp/>



ホームページに
「こすもす192号」を
9月末掲載します！



第192号

2025年8月発行

会員数 4,038名

保健師 99名

助産師 211名

看護師 3,691名

准看護師 37名

(令和7年8月5日現在)

日南町国民健康保険 日南病院

看護
フェア



CONTENTS

会長ご挨拶	P 2
令和7年度新体制新役員紹介・委員会紹介	P 3~6
令和7年度通常総会開催報告／役員選挙開票結果	P 7
理事会報告／協会からのお知らせ	P 8
施設紹介（日南病院）	P 9
委員会企画3T（鳥取！得する！トレーニング！）シリーズ ...	P 10
令和7年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルを受講して／ プラチナナース	P 11
看護フェア2025開催報告	P 12
鳥取県ナースセンター便り（第10号）	P 13
令和7年度地域包括ケアシステム推進研修会／新刊図書／ 編集後記	P 14

ご挨拶

会長 松本 美智子



平素は、会員の皆様には、本会事業につきましてご理解とご支援・ご協力を賜りまして感謝申し上げます。

令和7年度鳥取県看護協会通常総会を6月22日に、多くのご来賓の方々のご臨席を賜り開催いたしました。令和7年度役員改選では、10名の候補者全員が選任され、会長・副会長・常任理事の各候補者は、総会後の理事会で承認を経て、新体制でのスタートを切りました。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、旧役員の皆様には、本会の運営に多大なるご尽力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

さて、日本看護協会では、6月11日の通常総会において「看護の将来ビジョン2040」を公表いたしました。これまでの「いのち、暮らし、尊厳をまもり支える看護」を継承しつつ、2040年に向けて看護がめざすものとして、①その人らしさを尊重する生涯を通じた支援、②専門職としての自律した判断と実践、③キーパーソンとしての多職種との協働の3つの目標を掲げています。そして、これらの目標を達成するためには、看護職が生涯を通じてさまざまな場で力を発揮していくことが欠かせず、より健康で安全に充実感を持って働ける、看護職自身のウェルビーイングが重要であると謳っています。2040年に向けては、高齢化、人口減少による労働力不足に伴う人材確保の困難さなど医療・看護を取り巻く状況には課題が山積しておりますが、看護職は人々の療養生活を支える最も身近な存在として、今後もさらなる役割発揮が期待されています。鳥取県看護協会は、看護の質の向上と看護職がやりがいを実感しながら働き続けられる職場環境づくりをめざして、引き続き取り組んでまいります。

また、第1号議案で承認された定款の一部改正により、令和8年度改選役員の選出に係る事項から、①外部理事1名、外部監事1名を設置すること、②理事と監事の特別利害関係の排除に関する事項を追加することが適用されます。公益法人制度改正のポイントである自律的ガバナンスの充実、透明性の向上を図り、公益法人としてさらなる信頼確保に努めてまいります。

次に、令和7年度の重点政策・重点事業としては、「1. 健康と療養のための地域包括ケアを支える看護提供体制の構築」「2. 看護職の働き方改革の推進」「3. 少子高齢社会に対応する看護職の人材育成と専門性の発揮」「4. 地域の健康危機管理体制の整備」「5. 公益社団法人としての組織強化と確立」について継続して取り組んでまいります。今年度の新規事業としては、「看護の将来ビジョン2040」の周知、看護職員のペイシエントハラスメント対策の推進、看護職の魅力発信の取り組み強化、中山間地域の訪問看護サービスの確保に向けての支援などです。

多様化する社会のニーズに対応するためには、看護の質・量の両面から課題解決に向けて取り組んでいく必要があります。なにより看護職のウェルビーイングの向上が重要です。本会は、関係機関との連携・協働を図り、現場の声を大切にして、職能団体としての役割を果たしてまいりますので、今後とも会員の皆様のご理解、ご協力を賜りますようどうぞお願いいたします。

令和7年度新体制 役員のご紹介

令和7年度通常総会において、新役員が選出されました。

新体制で一丸となって事業を推進いたします。

みなさまのご協力のほどよろしくお願いいたします。



副会長 理事

上 田 尚 子

鳥取医療生活協同組合本部

医療・福祉の現場は急速に変化をしています。医療提供体制の見直しや地域包括ケアの深化に加え、人材確保や働き方の多様化など、私たちが向き合う課題は複雑さを増しています。

看護を取り巻く環境が変化している今だからこそ、職能団体の看護協会が踏ん張り、看護職が安心して働き続けられる環境づくり、キャリアを通じた成長の支援、そして看護の社会的価値を高めていく活動の推進に、会長を補佐し副会長の役割を果たしてまいります。



副会長 理事

徳 田 順 子 (再任)

鳥取赤十字病院

人口減少や少子高齢化と社会環境が大きく変化している中、様々な場所で看護職の力が必要となってきています。そのためには看護職一人ひとりが元気で働き続けることと、看護職同士の連携が必要です。「人々のいのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護の提供」という協会の使命を果たすため、重点政策に向けて、会長を補佐し副会長としての役割を果たしていきたいと思っています。



専務 理事

植 木 芳 美

鳥取県看護協会

人口減少・少子高齢化社会の進展の中、地域の健康課題やニーズは複雑かつ多岐にわたっています。2040年を見据え、看護職があらゆる領域で、全世代の人々のいのち・暮らし・尊厳をまもり支えるために、やりがいを持って働き続けられる職場環境づくりを目指し、現場の声を丁寧にお聴きしながら、看護政策の推進・看護の発展につなげられるよう、会長・副会長を補佐し、専務理事としての職責を果たすべく尽力してまいります。



常任 理事

長谷川 ゆかり

鳥取県看護協会

2025年6月に日本看護協会から「看護の将来ビジョン2040」～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～が公表されました。2040年に向け看護の役割はますます重要となつてきます。看護の役割が果たせるよう組織の強化に努め、会員・看護職の皆様に役立つ協会として尽力してまいります。



常任 理事

谷 口 玲 子 (再任)

鳥取県看護協会

2040年に向けて人口減少・少子高齢化の進展等、看護を取り巻く環境は大きく変化しています。看護職一人ひとりが、ウェルビーイングを大切に自分らしさが発揮できる職場環境で働き続けられるよう現場の状況や課題について情報収集し、関係機関と連携を取りながら、解決につながるよう働きかけて行きたいと思っています。また若年層への看護職の魅力発信を通じて看護職の確保に努めて行きたいと思っています。



保健師職能 理事

岡 垣 亜矢子 (新任)

鳥取県中部総合事務所倉吉保健所

少子高齢化の進行や健康課題の多様化が進む中、2040年を見据えて、地域包括ケアの推進や他職種連携、新興感染症や大規模災害等への対応が求められています。

令和7年度は、災害時に円滑な保健活動を行うための平時からの備えを進めるとともに、妊産婦を支えるために多職種・他機関連携の在り方を検討します。あわせて、保健師同士や看護職同士の連携の強化をし、保健師としての役割を十分に果たせるよう取り組んでまいります。



助産師職能 理事

大 谷 多賀子

鳥取大学医学部保健学科

今年度の重点事業は、母子のための地域包括ケア病棟の推進および助産師が活躍推進するための多様で柔軟な働き方に関する意見集約と課題発見である。具体的には、分娩取り扱い施設の有無に関わらず、兼業や副業に対する組織の理解を進めることや、医療機関における産後ケア事業の推進・プレコンセプションケアなど、施設の実状を加味したうえで、多様な働き方改革の実現に向けて取り組んでいきたい。



看護師職能(病院領域) I 理事

森 田 理 恵

鳥取大学医学部附属病院

「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」が公表されました。2040年に向けて地域の医療・看護提供体制を維持するために、看護職員の確保が大きな課題となっています。病院看護職の安全と安心を守り、できるだけ長く働き続けられる環境の整備に向け、暴力・ハラスメント、多職種とのタスク・シフト/シェア、看護チームにおける連携や協働等に対する情報収集及び課題発見に努めてまいります。



看護師職能(介護・福祉関係施設・在宅等領域)Ⅱ 理事

三 嶋 広 恵

社会福祉法人敬仁会

2040年に向けて増大する在宅医療・介護の複合ニーズに向けて、看Ⅱ領域の看護職が地域で相互に協力し合い、安定的な看護提供体制が確保できるよう活動して参ります。病院以外で働く看護職員の魅力の周知についてはまだ課題が残るところであり、今後も検討が必要です。あらゆる世代の看護職が生き生きと働きやすい職場環境を目指して国や地域における課題や取り組みの情報収集と発信に取り組みます。



東部地区 理事

田 中 幸 世 (再任)

鳥取県立中央病院

今年度の重点政策・重点事業方針に基づき東部地区理事、まちの保健室の活動・役割を果たしていきたいと思ひます。委員会活動を通して少子高齢化による多様化する健康問題や看護職の人材確保に向けた対策、事業に地域住民、会員の皆様の声を聞きながら取り組んでいきたいと思ひます。



東部地区 理事

渋 谷 さおり

鳥取県立鳥取看護専門学校

令和7年度重点政策・重点事業方針に基づき、2年目理事として微力ながら役割を果たしていきたいと思ひます。少子高齢化時代の看護人材の確保にむけ、東部地区活動委員の皆さんと連携して「看護フェア」等の活動に取り組んでいきます。また、少しでも多くの会員の皆さんが看護研究に挑戦できるよう看護研究学会委員が研修会や学会を企画・運営していきますので、御協力をよろしくお願い致します。



中部地区 理事

穠 山 八重子

垣田病院

中部圏域の地域の皆様に看護職の情報を発信し、今後の医療を担う人材確保を推進できるようとりくみます。医療安全委員会では「クレーム、ハラスメント、メタルサポートに対する取り組み」をテーマに、医療従事者の安全・安心な環境が担保できるよう、委員の皆と共に努めてまいります。



中部地区 理事

小 椋 美保子 (新任)

鳥取県立厚生病院

2040年を見据えた新たな取り組みがすすみ、看護師に求められる役割や活動の場が拡大するなかで、さらに地域の看護の質向上を目指していくことが必要と考えます。中部地域のニーズを把握し、看護職の横のつながりを大切にした地域活動を委員の皆さんと推進していきます。また、災害看護委員会では、災害支援ナースの養成と様々な種類の災害に対する意識・知識を高めるための取り組みの推進に努めます。



西部地区 理事

大 林 幸 恵 (再任)

山陰労災病院

少子高齢社会の中、健康増進や疾病の重症化予防など地域の人々の健康と療養を支える活動や地域作りについて西部地区の皆様と考え取り組んでまいります。また、委員会活動では、看護管理者として質の高い組織的看護サービスを創造できる人材育成の企画運営を行ってまいります。それぞれの活動を通し、現状把握や課題の抽出を行い会員や看護職の声を協会長へ提言できるように努めます。



西部地区 理事

小 原 佐智子 (新任)

日野病院

看護の将来ビジョンはあつという間に2040に照準を合わせることにになりました。地域の皆様に看護に親しんでいただき、看護職自身も楽しみながら交流を深めて活動の輪を広げることが出来るように努めたいと思ひます。また、人材確保や能力の向上など様々な課題を解決し、まずは看護職が自信を持っていきいきと輝くことが、2040に向かってとても重要になると思ひます。それが実現できるよう、情報収集し発信する努力をしていきます。



全区 理事

上 田 宏 美 (新任)

日野病院

看護協会の重点政策、重点事業に基づき、理事として出来ることはするのモットーで前向きに取り組んでいきます。“看護の将来ビジョン2040”にむけてつながる、支え合う、看護職自身が日々の実践にやりがいを感じ心身ともに充実して働ける環境にあることが重要とされています。広報委員会の活動を通していろいろな病院、施設の方とつながり看護協会員みんなで支え合う、そんな委員会活動ができるよう努めていきます。日頃感じている事、病院の代表として意見を出し、これからの看護に活かせるよう取り組んでいきます。



監事

間 庭 弘 美

鳥取市立病院

令和7年度の鳥取県看護協会の重点政策は【地域包括ケアを支える看護提供体制の構築】【看護職の働き方改革の推進】【看護職の人材育成と専門性の発揮】【地域の健康危機管理体制の整備】【公益社団法人としての組織強化と確立】であり、政策実現のための重点事業が多数計画されています。各事業実現に対し、理事会に参画し、事業運営の把握、理事の職務執行の監査、業務及び財産状況の監査、各計算書類及び事業報告書を監査し、監事の役割を果たすよう努めます。



監事

谷 口 祐 子 (再任)

智頭病院

少子高齢化に伴い、看護協会員も年々減少する中、看護職の確保・定着は大きな課題です。今年度より、入会金・運営事業費の納入方法が変更となりました。協会では2040年を見据え、職能団体としての役割を果たすため、様々な事業が展開されています。その運営に関して、理事会に参画し、理事の職務執行及び本会の業務・財産状況の監査、並びに計算書類・事業報告書の監査を適切に行い、監事としての役割を果たせるよう努力いたします。

令和7年度 委員会紹介

令和7年7月7日に、合同委員会を開催しました。
1年間、皆様のご協力のもと鳥取県看護協会の事業を推進し、
公益社団法人としての役割を果たす委員会活動となりますようお願いいたします。

●担当理事

●委員長

職能委員会

保健師職能委員会

●岡垣亜矢子 木村 満代 藤原 加奈 河本千鶴
酒井 順子 福田 香織 松浦 治代

有事に備えて県内の保健師が所属を超えてつながりを深めるとともに、地域包括ケアの推進に向けて他職種と連携・協働し、保健師の役割を発揮できるよう取り組んでいきます。



助産師職能委員会

●大谷多賀子 岩田 美砂 山岡 裕子 垣内 遥
作野 友香 橋井 美紀 清水 夕子

今年は、分娩取扱施設情報提供Webサイトの開示2年目を迎え、助産師の見える化が定着する中、妊産婦が求めるニーズに応えられるよう切れ目ない子育て支援の充実を目指します。



看護師職能委員会Ⅰ

●森田 理恵 中島麻希子 持田 聖子 杉岡 智子
岸田 容子 内海 美子 足羽 美穂 井前 美紀

今年度は、やりがいを感じながら働き続けるための業務改善について、研修会やシンポジウムなどを中心に企画を進めてまいります。ぜひ、現場のご意見をお寄せください。



看護師職能委員会Ⅱ

●三嶋 広恵 山田亜砂美 山本 珠美 久本 雪子
田中 洋美 遠藤 千晶 角田 直子

全世代の健康を生涯にわたり支えるのは私達！との自負の元、地域の多様な場で働く看護職員が連携し合い、安定した看護サービスの提供に繋がる活動を進めて参ります。



常任委員会

社会経済福祉委員会

●小原佐智子 垣田 真弓 西垣 和美 桑本 亨
●畑中 希美 拝藤 真美 岸田 敏子

今年度も学校訪問や新人研修での勧誘活動など協会会員増加を目指した取り組みに力を入れてまいります。今年で3回目となるヨガ研修も計画しています。是非ご参加ください。



医療安全委員会

●亀山八重子 ●眞鍋 聡子 林 幸希
谷田 勝美 川本 照子 野儀由紀子

安心・安全・良質な医療を提供できるよう今年度は、「対話から始まるクレーム対応とメンタルサポート」をテーマに研修会と医療安全交流会の開催に取り組みます。



教育委員会

●長谷川ゆかり 藤原 綾 谷岡 智子 永見 悠
野口 幸子 遠藤 朋子 香河 洋子 東口 亜耶
松本 絵理 庄川久美子 ●濱崎葉留美 西村 大樹

看護者が自らの実践能力やキャリア段階に応じて、専門性を高める学びを進められるよう、また現場での指導者育成支援の研修を企画・開催します。ぜひご参加ください。



認定看護管理者教育課程教育運営委員会

●大林 幸恵 ●宮脇 映子 村口 孝子 福永まゆみ
淡路 緑 久保田幸子 波多野暁子 坂本 典子
野澤 好恵 松本 緑 藤田小矢香

看護管理者が役割をしっかりと発揮できる、そして「看護管理って大変だけどやりがいを感じる。」「一緒に頑張る仲間がいる。」と思える教育課程を目標に活動していきます。



広報委員会

●上田 宏美 山下由起子 三浦 純子 茗荷 章代
●池本 勝 松本 満耶 松本 友恵 堀人 法子

看護協会のホームページもリニューアルしました。今後も機関紙「こすもす」と共に、看護協会の活動内容や、地域に根ざした看護の発信をしていきたいと思ひます。



看護研究学会委員会

●渋谷さおり ●國本万智子 金山 俊介 森安 真紀
吉村 純子 角田 紫 武下 絵梨 野間 雅子

鳥取県における看護研究力の向上を目指し、今年度も研修会ならびに学会を企画いたしました。日頃の実践や研究を深める機会としてぜひご参加ください。お待ちしております！



災害看護委員会

●小椋美保子 中村 広大 生林 裕子 安田 益恵
●椿 あかね 神谷 麻依 萩原 陽子

災害支援ナース登録推進へ向けて活動していきます。今後も養成研修および体験談から学ぶ災害看護研修を企画していきますので災害看護に興味のある方は是非ご参加ください。



「まちの保健室」委員会

●田中 幸世 伊井野彩子 松本 弘美 ●宮田 麗
植田 陽子 田中 順子 榎 千紘

今年度は4人の新委員を含め活動します。地域住民の身近な健康拠点として「まちの保健室」を展開し、健康相談や測定を通じて住民の健康づくりへの意識向上に寄与します。



選挙管理委員会

前田 美和 四門 賢朗 後藤 薫輝
枋本 真由 田中 久子 ●尾嶋ゆかり

今年度も定款細則・選挙規程に則り、委員みなで力を合わせ、公明、公正に選挙運営できるよう取り組みます。



推薦委員会

●大羽みゆき 民本 るみ 伊田絵理香
中山 圭子 藤居 貴子

今年度は令和8年度鳥取県看護協会改選役員、令和9年度日本看護協会総会代議員、予備代議員、令和8年度推薦委員を、公正で誠実な姿勢で推薦・選考していきます。



地区活動委員会

東部地区活動委員会

●田中 幸世 ●渋谷さおり
日裏 安代 大畑 正子
●坂本智恵美 松川真由美
田中 千恵 中村 恵美
葉狩 靖代

地域住民の健康意識向上と看護への関心を深めて看護人材の確保へつなげる看護フェアを開催します。また、東部地区看護職の親睦を深める交流会を開催します。



中部地区活動委員会

●鶴山八重子 ●小椋美保子
●永美 知沙 山根 裕美
柴田 順子 石田 直美
石原 弘美 新田由紀子

地域住民の健康意識向上を図ること、また看護職の魅力を伝え、看護の道を志す人が増えるきっかけになる看護フェアを企画します。圏域の看護職の親睦が深まる交流会も開催します。



西部地区活動委員会

●大林 幸恵 ●小原佐智子
大山 博子 周藤美紀子
遠原賀寿恵 ●安田知奈美
深田 昭 山田 友香
西川 厚子

地域住民の健康ニーズや諸課題を把握し、看護職間の交流を通じて協力しながら課題解決に努めます。



とっとり かんごちゃん



令和7年度 通常総会 開催報告

令和7年度鳥取県看護協会通常総会を6月22日（日）に看護研修センターにて開催しました。

当日出席正会員数85名、当日委任状提出者17名、事前書面表決書提出者3,079名、計3,181名が出席とみなされ総会が進められました。

第1号議案：定款の一部改正について、第2号議案：令和6年度収支決算及び監査報告の承認について、第3号議案：令和7年度鳥取県看護協会役員の選出並びに令和8年度日本看護協会総会代議員及び予備代議員の選出についてすべての議案が承認されました。



松本会長挨拶



日本看護協会名誉会員伝達式



日本看護協会会長表彰・鳥取県看護協会会長表彰受彰者の皆様

令和7年度 鳥取県看護協会役員 選挙開票結果

令和7年6月22日

役職名	当落	氏 名	得票数 (書面表決)	得票数 (総会投票)	得票総数
会 長 理 事	当	松本美智子	3,018	101	3,119
副 会 長 理 事	当	徳田 順子	3,015	101	3,116
常 任 理 事	当	谷口 玲子	3,017	100	3,117
保健師職能理事	当	岡垣亜矢子	3,017	101	3,118
東部地区理事	当	田中 幸世	3,018	101	3,119
中部地区理事	当	小椋美保子	3,019	101	3,120
西部地区理事	当	大林 幸恵	3,019	101	3,120
西部地区理事 (残任)	当	小原佐智子	3,020	101	3,121
全 区 理 事	当	上田 宏美	3,018	101	3,119
監 事	当	谷口 祐子	3,018	101	3,119

令和8年度 日本看護協会総会代議員及び予備代議員 選挙開票結果

令和7年6月22日

役職名	当落	氏 名	得票数 (書面表決)	得票数 (総会投票)	得票総数
代 議 員	当	岡垣亜矢子	3,015	100	3,115
代 議 員	当	大谷多賀子	3,016	100	3,116
代 議 員	当	森田 理恵	3,009	101	3,110
代 議 員	当	三嶋 広恵	3,004	101	3,105
代 議 員	当	上田 宏美	3,012	99	3,111
予備代議員	当	河本千鶴米	3,003	100	3,103
予備代議員	当	藤原 加奈	3,002	100	3,102
予備代議員	当	垣内 遥	3,003	100	3,103
予備代議員	当	作野 友香	2,997	100	3,097
予備代議員	当	岸田 容子	3,006	100	3,106
予備代議員	当	田中 洋美	2,999	99	3,098
予備代議員	当	森井ゆりか	3,004	99	3,103
予備代議員	当	山下久美子	2,999	99	3,098

投票総数 3,180 票

理事会報告

第1回 令和7年5月23日(金) 13:00~16:00
場所 鳥取県看護研修センター・ZOOM

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
今回はなし
- 協議2. 事業推進に関する事項
2-1 令和7年度通常総会の運営について
2-2 令和6年度決算報告及び監査報告(案)について
2-3 委員会委員の交代について
- 協議3. 管理的事項
3-1 就業規則の一部改正について
3-2 育児・介護休業規程の一部改正について
- 協議4. 人事関係
今回はなし
- 協議5. その他
今回はなし

【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策
今回はなし
- 報告2. 事業推進に関する事項
2-1 日本看護協会
1) 令和7年度第1回理事会
2) 全国職能委員会
2-2 事業報告
1) 常務理事会報告
2) 業務執行理事報告
3) 各委員会報告
4) 令和6年度重点政策・重点事業の実施状況と評価について
5) 各事業報告
1) 看護フェア2025の開催結果について
2) 看護の魅力発信事業について
3) 令和7年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル及び鳥取県看護職員実習指導者養成講習会の応募状況について
4) 看護職員のためのパシエントハラスメント対策事業について
5) 中山間地域の訪問看護体制確保(補助金)について

- (6) 令和7年度地域包括ケアシステム推進研修会(三職能合同研修会)について
(7) 令和7年度災害支援ナース養成研修会について
- 2-3 会議報告
1) 2025年度ナースセンター事業担当者会議について
2-4 その他
1) 中部四師会運営協議会について
- 報告3. 管理的事項
3-1 令和6年度会員数最終報告並びに令和7年度会員数報告について
3-2 令和6年度後期(10月から3月)長期療養者報告について
3-3 人事評価制度の導入について
- 報告4. 人事関係
4-1 理事の勤務日の変更について
4-2 人事異動について
- 報告5. その他
5-1 親睦会について
5-2 理事会の開催回数について
- 報告6. 書面報告
令和6年度第9回理事会議事録

第2回 令和7年6月22日(日) 14:00~16:00
場所 鳥取県看護研修センター

【協議事項】

- 協議1. 基本方針・政策
今回はなし
- 協議2. 事業推進に関する事項
今回はなし
- 協議3. 管理的事項
3-1 会長の選任(案)について
3-2 副会長の選任(案)について
3-3 常任理事の選任(案)について
3-4 会長代行及び副会長代行の優先順位について
3-5 令和7年度理事の委員会・事業担当(案)について
3-6 令和7年度役員業務分担(案)について
- 協議4. 人事関係
今回はなし

- 協議5. その他
今回はなし

【報告事項】

- 報告1. 基本方針・政策
今回はなし
- 報告2. 事業推進に関する事項
2-1 日本看護協会報告
1) 令和7年度第2回理事会
2) 通常総会・全国職能別交流集会
2-2 事業報告
1) 業務執行理事報告
2) 各委員会報告 ※今回はなし
3) 各事業報告
1) 令和6年度ナースングデイこすもす事業報告
2) 令和6年度在宅支援部事業報告
①訪問看護ステーション
②居宅介護支援事業所
3) 合同委員会について
4) 「とっとりNANA(看護管理者向けメーリングリスト)」の運用について
5) 鳥取県ナースセンターLINE公式アカウントの運用開始について
- 2-3 会議報告
1) 第8次医療計画中間見直しに向けた研修会について
2) 「風、薫る」を活用した広報活動について
3) 都道府県看護協会と協働して実施する研修について
- 2-4 その他
1) 令和7年度行事予定(日本看護協会・鳥取県看護協会)
- 報告3. 管理的事項
3-1 令和7年度入会員の報告について
3-2 令和8年度県政(当初予算・政策策定)への要望の提出について
- 報告4. 人事関係
今回はなし
- 報告5. その他
今回はなし
- 報告6. 書面報告
令和7年度第1回理事会議事録

日本看護協会/鳥取県看護協会入会のご案内

2025年度入会から入会金・運営事業費の金額と支払い方法が変わり入会しやすくなりました!

一括納入の場合

年会費 15,000円
+
(入会金 10,000円
+
運営事業費 40,000円)

支払い金額 65,000円

分割納入の場合

年会費 15,000円
+
(入会金 10,000円
+
運営事業費 40,000円
を分割5回払い)

支払い金額 25,000円

※2025年度に入会された場合、令和11年2月まで毎年25,000円の支払いになります

●入会方法

- 勤務先に会員代表者がいる場合
会員代表者に入会を申し出てください
- 会員代表者がいない場合又は就業されていない場合
鳥取県看護協会にお問い合わせいただくか
日本看護協会WEB入会でお申込ください



Web入会

●再入会

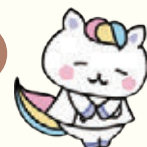
- 令和5年度までに鳥取県看護協会に入会歴のある方は年会費15,000円のみで再入会できます。入会金・運営事業費は不要です!
- 他県で入会歴のある方は入会金10,000円+年会費15,000円で再入会できます

【参考】

2025年度以降 入会支払方法 (分割払い)	入会金 10,000円	運営事業費40,000円				
	1年目 10,000円	2年目 10,000円	3年目 10,000円	4年目 10,000円	5年目 10,000円	
2024年度以前 入会支払方法 (分割払い)	入会金 25,000円	運営事業費 25,000円				
	1年目 25,000円	2年目 25,000円				

※運営事業費は、協会の研修等の機器整備や会館の修繕費、建替のための積立金等に使っています

あなたの入会をお待ちしています





病後児保育受け入れ救急シュミレーション

日下看護部長



施設紹介

日南町国民健康保険 日南病院

住所／〒689-5211 鳥取県日野郡日南町生山511-7 TEL/0859-82-1235

施設の概要

病 床 数：99床
看護職員数：59人
看護体制：
一般病棟 10：1
地域包括 13：1
療養病棟 20：1
チームナーシング
診療科：
外科、内科、整形外科、小児科、
皮膚科、耳鼻科、眼科、リハビリ
テーション科

日南町国民健康保険日南病院は県西部の広島・岡山・島根県の県境に所在し中国山地の真ん中に位置しています。病院の理念は地域住民の健康維持・増進を図り、地域の発展に貢献するとともに地域住民・医療・保健・福祉の関係者、行政と一体となって、生活自立障害を持った住民を総力挙げて地域で支えることを使命とします。「～町は大きなホスピタル～自宅は病院のベッド、道路は病院の廊下、電話はナースコール」をうたい文句に地域医療を実践しております。わたくしが入職する前から往診や訪問看護に取り組み、組み立て式のユニットバスを持参し自宅での入浴など行っていました。今でもデイサービスを拒まれる患者様でもなんとか自宅で入浴ができないか模索するスタッフを見ると、

先輩方が先駆的に行っていた訪問看護の歴史を語る先輩、受け入れて工夫する後輩の姿があり日南病院の看護師の歴史を受け継いでいることを感じます。患者様のことを一番に思い、在宅生活を支えている一員であるプライドを持ち、取り組んでいる姿を誇りに思います。近年ではACPの取り組みにも力を入れており「自分らしい人生」を支えるためにご本人の価値観や意向に寄り沿う医療とサポート体制の構築に取り組んでいます。新しい事も取り入れながら日南病院らしい看護を今後も続けていきたいと思っています。



オリジナルキャラクターオッサンショウオ



看護フェア、ハンドマッサージ



3T 鳥取！得する！トレーニング！～病院と地域をつなぐ豆知識～

食事は、私たちの命を支える大切な営みです。

しかし、病気や加齢などさまざまな理由で、いろいろな病気等で食べることが難しくなることがあります。この状態を嚥下（えんげ）障害と呼びます。

嚥下障害は、適切な評価と治療を受けることで改善する可能性があります。

最近、食事が食べにくくなったり、水分が飲みにくくなったりなどの症状があれば、ぜひご相談ください。

鳥取大学医学部附属病院
耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授
藤原 和典先生



1. 食支援～嚥下のアセスメントについて～

鳥取大学医学部附属病院の嚥下スクリーニング方法を紹介します。

鳥取大学医学部附属病院
摂食嚥下障害看護認定看護師
小谷 牧子さん

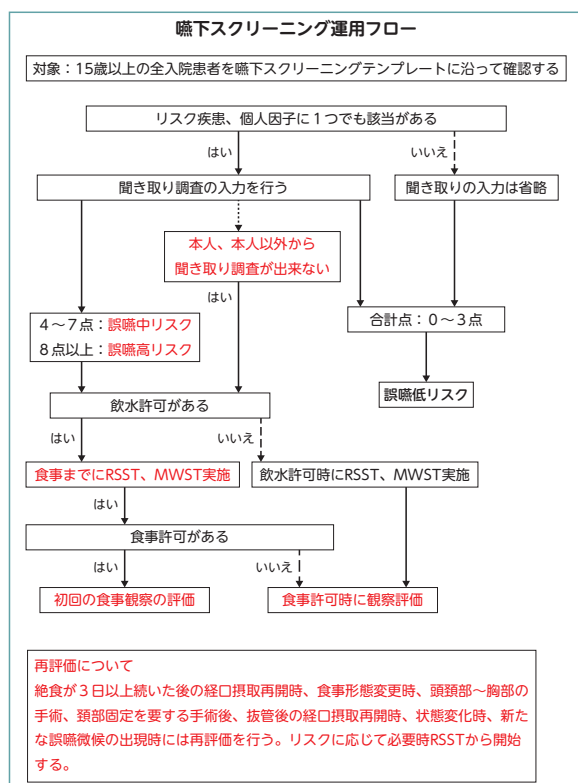


Q1 鳥大病院の食支援や摂食嚥下の活動を教えてください

A 当院には摂食嚥下支援チームがありますので、摂食嚥下に困ったことがあれば、チームに相談があります。相談があれば、患者を訪問し評価を行い、口腔ケアや食事の際の注意の指導、食事内容の調整を行っています。相談内容によっては、他職種と訪問することもあります。

Q2 鳥大病院の嚥下スクリーニング方法を教えてください（リスク疾患・個人因子、飲水テスト、観察評価の方法を看護師がどのように活用しているか教えてください）

A 鳥大病院では入院時に15歳以上の全患者を対象に嚥下スクリーニングを行います。（資料1参照）既往にリスク疾患がないか、年齢や義歯の有無など個人因子に該当しないかの聞き取りを行い、なにも該当がなければそこで終了となりますが、もし何か1つでも該当があれば、聖隷式嚥下質問紙による聞き取りを行います。聞き取りで「中リスク以上の判定」となった場合は反復唾液嚥下テスト、飲水テストを行い、初回の食事では観察評価を行います。誤嚥のリスクがあるとアセスメントした場合、看護計画を立案し安全に食事を取っていただけるような介入を行い、場合によっては認定看護師にも相談があります。患者重症度モニターで全患者の結果を確認できるようになりましたので、スタッフからの相談がある前に認定看護師が様子を見に行くことも可能になりました。



資料1 当院の嚥下スクリーニングフロー

Q3 65歳以上の高齢者が入院した場合、介護予防のための基本／フレイルチェックリストの確認方法を教えてください

A 外来や入院時に介護予防のための基本／フレイルチェックリストの評価を行います。結果を確認し、摂食嚥下に関する項目はさらに追加で情報収集を行い認定看護師や口腔外科、管理栄養士につなげられるようにしています。外来のモニターではオーラルフレイルやパタカラ体操（資料2）について情報を放送することで、周知活動を行っていますのでご紹介します。

●リスク疾患例

脳疾患／神経筋疾患／認知症（疑いも含む）／呼吸器系疾患・循環器疾患による呼吸症状がある／精神疾患のため内服中／口腔・咽頭・喉頭の疾患／頭頸部～胸部の手術、放射線治療／頸部固定を要する手術／精神遅滞、染色体異常（ダウン症など）

●個人因子例

75歳以上／安定した姿勢が保てない（円背、頸部が伸展している、拘縮）／窒息の既往／義歯不適合／歯牙欠損あるが義歯未所持／ベッド上安静、ギャジアップの制限がある／誤嚥性肺炎の既往／経鼻経管栄養と経口摂取の併用



資料2 外来モニターの一部抜粋

Q4 訪問看護師に伝えたいこと、お願いしたいことをお願いします

A 嚥下スクリーニングは特別な器具がなくても行えます。患者さんの実際に食べる様子、食事の痰が増えていないか、嚥下した後に口の中に食べ物が残っていないか、食事中に声質の変化がないか等、観察してみてください。患者さんの「食べる」を支えることは、患者さんの「生きる」を支えることです。一緒にがんばりましょう。

令和7年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルを受講して

日野病院組合 日野病院 伊藤 颯哉

私は現在、病棟スタッフとして勤務しています。このたびファーストレベル研修を受講し、看護に取り組む際にも管理者の視点を持つことの重要性を学びました。

これまで日々の業務において「必要だ」と認識しながらも、「なぜそれが必要なのか」を十分に理解できていない場面が多くありました。講義では、自分自身が納得できる内容に触れることができ、特にグループワークでの意見交換や他者の発表からは、より深い理解へとつながる貴重な学びが得られました。

レポート課題の作成には悩みましたが、自分の考えを整理して文章にまとめる過程をとおして、これから取り組むべき課題が明確になったと感じています。

今回の研修で得た学びと経験を活かし、より質の高い看護の提供を目指して精進してまいります。

鳥取医療生活協同組合 鹿野温泉病院 梶尾 玲子

病院の勤めで、今回ファーストレベルに参加することとなりました。受講当初は、自分にとってハードルの高い研修のように感じていました。師長としての経験も浅く、参加しても最後まで到達できるだろうかと感じていました。

しかし、研修をとおして看護管理者としての役割や視点を体系的に学ぶことで、今の自分の立ち位置や、これから向かうべき方向性をより明確にすることができました。

また、グループワークでは当院とは違う役割を持つ急性期病院で活躍されている方々の話を伺い、それぞれの病院が担う役割について理解を深める貴重な機会となりました。この先、この研修の学びを活かし、活動の指標としていく所存です。

最後に、今回の研修で様々なアドバイスをくださった受講生の皆様と諸先生方に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ファーストレベル閉講式

Keep Shining

輝き続ける プラチナナース

鳥取県看護協会 訪問看護ステーション

石川 和枝



令和6年3月、長年勤めてきた国立病院機構の病院を定年退職し、その後訪問看護師という未知の分野に挑戦し現在仕事を続けています。私事ではありますが、主人を33歳で亡くして小学生だった娘二人を育てるために必死で働きました。残念なことに子どもは、看護師の道には進んでいませんが、看護師を続けていた母を見て元気に育ってくれ孫も4人できました。急性期病院から精神科に移り、その後管理職となり、約20年単身赴任生活を送りました。患者さんへの直接看護から遠のき、50歳で辞めようと思っていましたが、あつという間に60歳になっていました。以前から在宅看護に興味をもっていたので、訪問看護への道に進んだわけです。久しぶりの看護業務で、私にとって大変ではありますが、とても充実した毎日を送っています。若い看護師さんたちと看護について語ることもよい刺激になっています。一番は、直接利用者さんやご家族と話す機会ができたことが新鮮です。体力が続く限り看護師として働きたいと思っています。



「看護の日・看護週間」事業 看護フェア2025

開催報告

東部地区活動委員会

日時 5月17日(土) 13:30~15:30
場所 イオンモール鳥取北モール棟
1Fイベントスペース
参加人数 70名(アンケート回答者数)

次代を担う世代に「看護の仕事を知ってもらおう」と、賑わうイオンモール鳥取北にて開催しました。親子連れで、赤ちゃん人形を抱っこしたり、バイタル測定体験、白衣を着用してかみそちゃんとの記念写真など楽しんでもらえました。将来看護の道を目指す学生への進路相談を行いました。「看護の仕事は大変だけど大切な仕事」と理解をいただいたり、「かっこいい、なってみたい」等の関心も示されました。看護体験を通して感動する参加者の姿にスタッフも癒されました。今後も、やりがいのある素敵な仕事として看護職をアピールしながら、次代への看護の承継や地域の皆さんの健康課題に応える活動に取り組んでまいります。



中部地区活動委員会

日時 4月27日(日) 10:00~12:00
場所 エースパック未来中心
アトリウム
参加人数 108名(アンケート回答者数)

今年も会場周辺でフリーマーケットがあり、人通りが多い中での看護フェア開催となりました。今年は救急看護認定看護師さんのご協力で看護職のやりがいや魅力を直接聞けるコーナーを設置、また展示の工夫もしました。「実際にどのような仕事をしているのか教えてもらえてよかった」「看護職の頑張っておられる姿に感動した」等の感想が多くありました。その他、看護技術体験、まちの保健室の健康チェック、助産師職能委員会「国際助産師の日記念事業」のブースでは、助産師によるハンドマッサージも好評でした。事前に委員が学校にアナウンスしたこともよかったのか中高生の参加も多くあり、将来看護職を選ぶことを考えるきっかけの場になったのではと思っています。次年度も看護職の魅力を伝え、看護の道を志す人が増えるきっかけになるようなフェアを企画したいと思っています。



西部地区活動委員会

日時 5月10日(土) 14:00~16:00
場所 米子しんまち天満屋
2階セリア前
参加人数 54名(アンケート回答者数)

今年度は、特に若年層をターゲットに看護フェアの企画をしました。災害医療活動報告や、認定看護師活動のパネル展示をしました。認定看護師と直接話ができる場を設け、来場した学生から興味深く質問される場面もありました。また、医療機器展示ではAEDデモンストレーション機器や模擬血管など普段の生活ではあまり目にする機会のない機器の展示もあり賑わいました。



小学生以下の子供さんを連れた家族には、キッズナースユニフォームの試着や「かみそちゃん」との写真撮影、人体パズルなどが人気のブースでした。

来年度も地域の皆様に看護に興味関心、健康増進の機会となる看護フェアを企画していきたいです。



来場者の声

- 専門の看護師が展示の内容を詳しく教えてくださって勉強になった。
- 相談の際には、私の現在の状況に寄り添いながら話を進めてくださって安心できた。
- とても楽しく参加することができた。将来看護職を目指しているの、改めて興味がわいた。
- 体験型の学習の機会として、特に子ども達の思い出になった。
- 自分の体調や管理方法、家族のこれからのことについて考えるきっかけになった。
- 気軽に体験できて、看護について知れるイベントだと思った。



鳥取県 ナースセンター便り

第10号

『鳥取県ナースセンター』は
厚生労働大臣の許可を受けた看護職のための**無料職業紹介所**です。
就業相談や仕事のお悩みなどお気軽にご相談ください！



LINE公式アカウントはじめました！

LINE

令和7年度より公式LINEを始めました。
最新の求人情報、研修情報、移動相談会予定等、
お役立ち情報をお届けします！

求
人
情
報

研
修
情
報

移
動
相
談
会
日
程



@634ualjf
友だち登録はこちら

就業相談

鳥取県ナースセンターでは看護職のみなさんのお仕事の
悩み相談に対応しています。

相談時間：平日9:00～17:00

相談場所：鳥取県ナースセンター内
(鳥取市江津318-1)

一来所が難しい方はWebでの相談も可能です

ご相談は看護協会の
会員・非会員を問いません



Web相談お申込み

主な
相談
内容

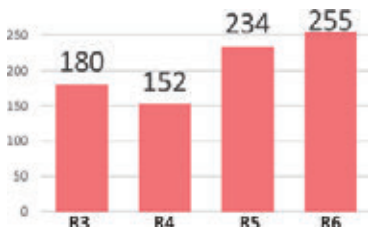
- お仕事の悩み
- 看護職の就職、転職に関する相談
- 看護職を募集する施設の求人相談
- 進路やキャリアアップに関する相談
- ナースセンター登録に関すること

移動就業相談

鳥取県ナースセンターでは相談員が定期的に県内のハ
ローワークに赴き、皆さんのご相談に応じています。

地区	場 所	時 間	開 催 日
東部	ハローワーク鳥取	13:00～16:00	毎月第1月曜 ※5月、11月は第2月曜 ※1月は第3月曜
中部	ハローワーク倉吉 予約：ハローワーク倉吉 (0858-23-8609)	13:00～15:30	毎月第2火曜 ※4月、7月は第3火曜
西部	ハローワーク米子 予約：鳥取県ナースセンター (0800-222-1232)	10:30～12:00 13:00～15:00 (最終受付14:30)	毎月3回開催 ※詳細はホームページ参照

年度ごとの就職者数



鳥取県ナースセンター
に登録した求職者のうち、
毎年150名以上の方が就
職につながっています。
令和6年度は**255名**の
方が就職につながりまし
た。

看護の魅力を発信

様々な取り組みを通して若年層に看護の魅力発信の強
化を図っています。

- 看護フェア
「看護の心をみんなの心に」をテーマに県内3地区で看護
フェアを開催し、就職・進学相談に対応しました。
- 一日看護師体験
中学生・高校生を対象に、実際に看護師の仕事を体験でき
る一日看護師体験を開催しています。
- 看護サマーセミナー
看護学生や未就業の看護師等を対象に、施設見学や看護体
験研修を行う看護サマーセミナーを開催しています。
- 看護職による出前授業
鳥取県内の中学校・高等学校を対象に、
看護の仕事や資格の取得方法、看護学校
生活について等、看護職にまつわる出前
授業を実施しています。



Information

NuPS (ナプス)の運用開始が2026年度秋以降になります！

- キャリアに関する情報を管理・活用できます
- 研修履歴や経歴を蓄積することで、転職・復
職時だけでなく、スキルアップに役立ちます
- 再就業などの相談にも活用できます

看護職のための
ポータルサイト NuPS



看護補助者の無料職業紹介をしています **資格不要！**

鳥取県ナースセンターではハローワークと連
携し協働で、病院等で働く医療チームの一員
としての看護補助者の就業支援をしています。
※詳細はホームページをご覧ください



届出制度「またいつか働きたい」をサポート

看護職員が病院等を離職した際は都道府県ナースセンター
への届出が必要です。

※職場を変わられる際には届出をお願いします。



看護師等の届出サイト

とどけるん

登録すると最新の求人情報を閲覧できます



看護師等無料職業紹介所
鳥取県ナースセンター

E-mail tottori@nurse-center.net TEL 0800-222-1232



令和7年度 地域包括ケアシステム推進研修会 (三職能合同研修会)

—看護の将来ビジョン2040の実現に向けて—

開催日時 令和7年7月27日(日) 13:00~16:00
開催方法 ハイブリッド開催(主会場:鳥取県看護研修センター)
参加者 看護職及び看護学生 75名(集合38名、Zoom37名)

目的 全世代の人々の健康と生活を守るために、看護職員一人ひとりが主体的に役割を發揮することができるよう、看護職間連携のより一層の推進を目指す。

特別講演

「看護の将来ビジョン2040」の実現に向けて ～今、私たちが取り組むこと～

講師 公益社団法人日本看護協会
副会長 勝又 浜子 氏



実践報告

地域完結型の地域包括ケアを目指した看看連携の取組み ～訪問看護との連携をとおして～

(1) 看護師職能Ⅰと看護師職能Ⅱとの連携事例 「独居高齢者の在宅療養を支える」

鳥取赤十字病院 看護師 石笠 のあ 氏
株式会社VitaR HIROGARI訪問看護リハビリステーション 看護師 尾崎 美咲 氏

(2) 保健師職能と看護師職能Ⅱとの連携事例 「精神障がい者の地域移行後の生活を支える」

鳥取市保健所 保健医療課 心の健康支援室 保健師 酒嶋 里美 氏
せいきよう訪問看護ステーションすずらん若桜 看護師 清水須美子 氏



感想(アンケートより抜粋)

- 地域医療構想の流れや新たな取り組みをわかりやすく講演いただき理解が深まった。
- 実践報告は普段の自分の仕事にも関連する内容であり、新たな視点や学びが得られた。
- 連携が細やかであり、患者、利用者の支援に寄り添った支援に感動した。自身もこの機会にもう一度考え、現場での役割を明確にし、それぞれの多職種と連携し、患者、家族の支援を行っていきたいと思う。
- 実際の関わりを聴き、その人を中心にそれぞれの立場から同じ方向を向いて支援が実践されている現場がわかった。将来の動向を踏まえて、今出来ること、今後取り組むことのヒントが学べ、大変有意義な研修会であった。

コメント

令和5年度から引き続き「三職能合同研修会」として開催しました。
特別講演では、昨年度に引き続き、日本看護協会勝又副会長にお越しいただき、令和7年度日本看護協会通常総会で公表された「看護の将来ビジョン2040」について、その背景と策定経緯、2040年に向けて「看護がめざすもの」「あるべき看護の実現に向けた戦略」「看護職が活躍する基盤となるもの」について理解を深めることができました。
また、実践報告では、看護師職能委員会Ⅰ領域・保健師職能委員会領域と看護師職能委員会Ⅱ領域(訪問看護)との看看連携の好事例を報告していただきました。今後、本県においても益々増加する独居高齢者の「在宅療養を地域でまもり支える」ための職能間連携のあり方について、改めて考えるよい機会になったと考えます。
本県において、医療・介護の複合的なニーズを有する者は当面増加し、2040年より早くピークを迎えることが予測されています。引き続き、いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護の実現に向けて、垣根を越えた看護職同士の連携、他職種との協働体制のキーパーソンとして、皆さまが益々活躍されることを期待します。

新刊図書



臨床で倫理的問題
どう向き合うか
ニーズ把握・仕組みづくり・
実践ポイント 第2版
著 神戸大学医学部附属
病院看護部
編 ウィリアムソン彰子
照林社 発行



事例でわかる
看護リフレクション
の支援
著 経験から学ぶ力を
育む研究会
編 東めぐみ
日本看護協会出版会 発行



☆看護現場の皆様、
日々お疲れ様です☆
今年の夏は格別暑く好物の
夏野菜ズッキーニに救われま
した。味付けは、オリーブオ
イルと塩コショウをふって焼
くだけ！至って簡単！驚くほ
ど美味しいです。
(広報委員 三浦)